

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	3	学年	3	科	全学科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

化学の基本的な概念や原理・法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。その上で、身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、化学技術の発展と人間生活との関わりについて理解を深める。

2、使用教科書・副教材

化学基礎（数研出版）

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	物質の構成	期末考查 ・物質	15
	5月			
	6月			
二学期	7月	粒子の結合	中間考查 ・物質の結合 と物質質量 期末考查 ・酸と塩基	42
	8月	物質質量と化学反応式		
	9月			
	10月			
11月				
三学期	12月	酸化還元反応	学年末考查 ・酸化還元反 応	33
	1月			
	2月			
	3月			

4、評価の方法

主体的な言語活動	板書事項・説明には平易な言葉と体系的な授業展開を行い、生徒への発問も多くする。
関心・意欲・態度	授業への取り組み、出欠状況など
思考・判断・表現	発言内容、授業ノートや問題集などの内容
観察・実験の技能	実験、実験レポート、授業ノートの内容
知識・理解	問題集、定期考查の内容

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・授業への取り組みをしっかりと行うこと。欠課・遅刻のときは授業内容を確認、復習すること。
- ・授業ノートをしっかりととり、理解に努めること。理解できないときは積極的に質問などをすること。
- ・科学的な物事の考え方とは何かをことあるごとに考えてみることにすること。